広報
いわてまち
Iwate-machi Monthly Public Relations Paper
2019
9
令和元年
No.723

毎年恒例の里川キャンプは８月１日と２日の２日間、南山形地区で行われ、町内外の小学生が大自然と触れ合いながら、豊かな山と川の魅力を満喫しました。（関連記事 12 ページ）

特集

石神の丘美術館リニューアル
生まれ変わるアートの拠点

2020年にリニューアルオープン予定の石神の丘美術館

1993年7月にオープンした石神の丘美術館。自然環境を生かした屋外展示場を有し、東北を代表する芸術発信の拠点として親しまれてきました。その後、同美術館は道の駅「石神の丘」を併設し、2002年にリニューアル。これまでに、30万人を超える来場者を楽しませています。令和という新時代、2020年に新しく生まれ変わる同美術館の歴史と今後の取り組みを紹介します。

豊かな自然と彫刻の融合

北上川源泉のまちとして、豊かな自然に囲まれた岩手町に誕生した石神の丘美術館。東北の新たな文化発信の拠点として、県内初の屋外展示場を備えた同美術館は、長年にわたり多くの来場者を楽しませてきました。石神山の自然、草木や花の魅力と、彫刻作品の芸術性が融合する屋外展示場を併設した芸術文化の発信基地として、これまで町の魅力発信と観光の拠点として重要な役割を担ってきました。

道の駅「石神の丘」併設

２００２年に同美術館は、国土交通省によるトイレや休憩設備、道路情報コーナーを兼ね備えた施設と、町による産地形成促進施設（産直施設）、地域食材供給施設（レストラン）、農畜産物処理加工施設などを整備した道の駅「石神の丘」を併設してリニューアルしました。

リニューアル後も、自然豊かな四季折々の魅力あふれる屋外展示場はもちろん、美術館ギャラリーを中心に行われる多彩な企画展や学生世代のバンドが集結して熱く盛り上がるカレッジオブフェス、冬季の美術館を鮮やかに彩るバレンタインイルミネーションなど、趣向を凝らした取り組みで芸術・文化の魅力を発信し続けています。現在、年間約２万人が訪れる同美術館は、リニューアル後の来館者数30万人を２０１８年３月に突破。オープンから25年を経過した屋外展示場は、彫刻作品の魅力や姫神山や岩手山を望む景観の良さから、何度も繰り返して訪れる人の姿も見られ、町の観光の拠点として人気を博しています。

Topics 01 四季折々の自然が楽しめる

芸術鑑賞と同時に自然を楽しむことができる屋外展示場。季節ごとに異なる魅力にあふれています。春から初夏にかけて咲く山野草、同美術館の名物となっているラベンダー、夏にたわわに実るブルーベリー、秋の紅葉、白銀の雪景色。芸術とともに季節を感じることができます。

Topics 02 石彫シンポジウムの作品

屋外展示場には、石の素材を生かした作品が多く、親しみやすく遊具のように触れて楽しむことができる作品が展示されています。作品の多くは、かつて町で開催されていた「町国際石彫シンポジウム」で制作されたものです。また、国道４号を挟んで隣接する町彫刻公園にも多くの彫刻が展示され、散策コースとして親しまれています。

Topics 03 野外劇場と工房

同美術館は、野外劇場と創作体験ができる工房を完備しています。野外劇場は石で作られた舞台と芝生で整備された観客席があり、開放感あるステージが楽しめます。また、工房には陶芸窯や版画プレス機などがあり、作品を作り楽しさを味わいながら学ぶ創作体験教室など、さまざまな講座が開催されています。

Topics 04 「恋人の聖地」に認定

同美術館は、2008年に恋人の聖地に認定されています。屋外展示場にはモニュメントがあり、デートにもおすすめ。のんびりと散策を楽しめる環境は、カップルだけではなく、家族でのんびり過ごす休日にもぴったりです。

美術館がつなぐ〝ヒト〟と〝コト〟

今、美術館に求められるものとは？

1993年のオープンから26年。芸術文化の役割は多様化し、人が集い、地域を盛り上げる手法も大きく変わっています。町は今、美術館に求められているものを探りながら、2020年のリニューアルに向けて取り組んでいます。

2020年のオープンに向けて、芸術や美術館に求められるものを模索しながら、今、生まれ変わろうとしている〝新しい石神の丘美術館〟が芸術の新たな魅力を皆さんに届けます。

芸術には、鑑賞を楽しむものという概念がつきものですが、現代の人に求められる芸術の役割は実に多様化しています。完成した作品を展示し、来場者に鑑賞してもらうだけではなく、制作過程を公開して作品制作そのものを芸術の一部としてとらえる公開型の芸術もその一つ。また、創作体験イベントや各種ワークショップなどのように、来場者が芸術作品の制作に携わりながら芸術に触れる参加型の芸術はさまざまな世代から支持されています。さらには、観光の拠点として、地域環境を生かしたイベントと芸術の融合や地元にゆかりある企画展など、地域を盛り上げる地元密着型の芸術も人気を集めています。

新しい芸術のカタチ

同美術館はこれまで、多くの来場者に親しまれ、四季折々の魅力とともに芸術の素晴らしさを発信し続けてきました。これまでの取り組みを生かしながら、今後、さらに魅力的な施設として、より多くの来場者に愛される美術館にするために屋外展示場を中心にリニューアルに着手。

各世代の交流の場に

町は、同美術館の可能性を探るために、町の若い世代を対象に行ったアンケート調査を行いました。この調査では、今後の町に期待することとして、「子育てしやすいまち」、「お年寄りに優しいまち」、「世代間のつながりを持てるまち」などの意見が多く出されました。

この結果から、子どもから大人、若い世代から高齢者世代まで、誰もが親しみを持って来場し、多世代の交流が生まれる美術館というものを1つの未来像に掲げ、地元の人も観光客も、誰もが楽しめる美術館づくりを進めるためのコンセプトを「集う、咲く、刻む」に決定。たくさんの人が集い、豊かな自然の中で草木や花、人の笑顔が咲き、これまでの歴史も明るい未来もともに刻む新しい可能性に出会える場所を作り上げるためのリニューアルを進めています。

季節ごとの楽しみを

リニューアルの主な内容は、散策路の変更やラベンダー園のエリア拡張、恋人の聖地モニュメントの移設と展望台の建て替えなどです。散策路は、これまで勾配のきつい坂道が多かったものの、年配の人や小さな子ども連れの来場者に配慮し、勾配のゆるい散策路を周回できるように順路を変更予定。また、同美術館の名物の1つとなっているラベンダー園を拡張します。新たなラベンダー園は、

①新しいラベンダー園に植える苗を育成するボランティア活動に参加した皆さん。既存のラベンダー園から株分けし、リニューアルするラベンダー園に植栽する　②自然と芸術の融合に向け、アジサイを植える様子。さまざまな花、草木を楽しむことができるアートガーデン化の取り組み　③町民参加型の美術館リニューアルの一環として行われた小学生向けの芸術教室。参加した小学生の作品はプラザあいやゆはず交流館に展示しました　④新たなラベンダー園のイメージ

「四季折々、五感で楽しむハーブガーデン」として、1年中楽しめる空間を目指してラベンダーに加え、ハーブや季節の花々で彩ります。

また、屋外展示場全体をアートガーデンとして芸術と自然が調和し、全ての季節を楽しめる施設にするため、アジサイやウコンザクラなどの植栽、デザイン遊具などを新設し、さまざまな世代が楽しめる空間を作り上げます。

また、彫刻を数多く展示する屋外展示場リニューアルの目玉として、新たな彫刻作品を導入予定。現在、導入する彫刻の選定を行っています。

新たなデザインで発信

同美術館は、屋外展示場のリニューアルに合わせ、美術館の看板や案内板、パンフレットなども新たなデザインに変更予定。看板やパンフレットなどを通じて、来場者へのPRを図ります。また、リニューアル後のイベントなどを充実させることも必要不可欠。訪れる人が心躍る、子どもが親の手を引いて美術館に行きたくなるような事業を仕掛けていく予定です。

町は、これまで同美術館のリニューアルに向けて、町の皆さんが参加してリニューアルに携わることができるイベントを開催してきました。美術館のラベンダーを株分けし、苗を育成するボランティア活動やアジサイの植栽作業、子どもたちが芸術や作品制作に挑戦する芸術教室など、町の皆さんにより親しみを持ってもらえる美術館を目指し、各年代に合わせたイベントを実施。今後も様々なイベントやボランティア活動を通じて、町の皆さんが参加して、ともに作り上げる美術館リニューアル事業を進めて行く予定です。

生まれ変わる美術館

芸術と文化、自然が調和する岩手町。町の芸術文化の発信と観光の拠点として大きな役割を担う同美術館は、多くの〝ヒト〟をつなぎ、町の魅力あるさまざまな〝コト〟を発信するため、新しい姿に生まれ変わります。

石神の丘美術館リニューアル事業
参加者募集

石神の丘美術館リニューアルプランの説明を聞きながら実際に現地を歩く体験会とアジサイの苗植え作業の参加者を募集しています。

◇リニューアルプラン体験会
【日時】　9月12日（木）午前10時～正午
◇アジサイ苗の植付作業
【日時】　10月3日（木）午前10時～正午

◇申し込み・問い合わせ
役場教育委員会社会教育課　☎62-2111（内線345）

男子川口ホッケースポ少全国準V

女子川口ホッケースポ少、女子沼宮内中は全国ベスト８

岩手野球スポ少は県大会を制覇

それぞれの舞台で躍動

第41回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会は7月27日から29日の3日間、栃木県日光市で行われ、川口スポ少男女が出場しました。男子は、予選リーグを無敗で通過し、決勝まで6試合を戦い抜き、準優勝。女子も予選リーグを突破して決勝トーナメントに進出し、ベスト8入りを果たしました。

また、8月17日から19日の3日間、滋賀県米原市で開催された第49回全日本中学生ホッケー選手権大会には、沼宮内中の男女と川口中男子が出場。女子の沼宮内中が昨年の3位に続いて全国ベスト8の好成績を収めました。

一方、野球の第33回県学童軟式選手権もりしんカップは8月3日から5日までの3日間、雫石町で行われ、岩手野球スポ少が見事に大会を制覇。優勝旗を勝ち取りました。

川口ホッケースポーツ少年団

写真提供：同スポ少育成会

◆第41回全国スポーツ少年団交流大会結果（男子）

▽予選リーグ　川口スポ少　２勝（得失点差により２位通過）

▽決勝トーナメント１回戦

	川口スポ少	７-１	今市第三スポ少	（栃木県）
▽準々決勝	川口スポ少	４-０	春照スポ少	（滋賀県）
▽準 決 勝	川口スポ少	13-０	鳥取Ｊｒクラブ	（鳥取県）
▽決　　勝	川口スポ少	３-４	糸生・常盤スポ少	（福井県）

岩手野球スポーツ少年団

写真提供：同スポ少育成会

◆第33回県学童軟式選手権もりしんカップ結果

▽１回戦　岩手野球スポ少　24-９　世田米スポ少

▽２回戦　岩手野球スポ少　15-１　達曽部スポ少

▽準々決勝　岩手野球スポ少　７-５　岩谷堂スポ少

▽準決勝　岩手野球スポ少　５-１　城南スポ少

▽決勝　岩手野球スポ少　14-１　北竜ジャイアンツスポ少

釜石市と日本代表への応援メッセージを募るブース。左上はメッセージを寄せた色紙

マチナカ・ラグビーボール・パスリレー in岩手町では、笑顔で多くの人がラグビーに親しみました

夜空を彩った花火は、来場者を楽しませました

いわてまちの夏、彩る

ラグビーワールドカップ応援イベントも

ラグビーに親しもう

第25回町夏まつりは8月14日、道の駅「石神の丘」で開催され、町内外から約7千人が来場してまつりを楽しみました。スーパーボールすくいや水ヨーヨー釣りが人気を集め、町商工会青年部が運営する特設屋台に行列ができるなど、にぎわいを見せた同まつり。今年は、釜石市で開催されるラグビーワールドカップを盛り上げようと、応援メッセージを募るブースを設置しました。来場者は、釜石市やラグビー日本代表への熱い応援メッセージを色紙にしたため、同大会を盛り上げようと町を挙げて協力。協力いただいた応援メッセージは、同大会の会場地である鵜住居復興スタジアム（釜石市）に送られます。

また、ラグビーというスポーツを知ってもらい、親しんでもらおうと「マチナカ・ラグビーボール・パスリレーin岩手町」を道の駅「石神の丘」で開催。町のゆるキャラ・たまなぼうやとブルベリーナからパスを受けた参加者は、隣の人同士でパスをつなぎ、ラグビーへの関心を高め合いました。

夜空彩る大輪の花

夜には、鮮やかな1600発の花火が盛大に打ち上げられ、来場者を楽しませました。漆黒の空に描かれた色とりどりの花火が打ち上げられると、会場には大きな歓声が上がりました。

毎年恒例となった町夏まつりは、交流人口が増加するお盆の帰省シーズンに合わせて開催。町内外から訪れる皆さんやふるさとに帰省した人が集い、交流を深める貴重な機会としてふれあいとにぎわいの場を創出しています。

10月から消費税UP

町施設の使用料が変わります

10月1日から消費税および地方消費税の税率が10%になることに伴い、町の施設の使用料などが変わります。ここでは、使用料改正の概要を説明します。施設を利用する際は、事前に確認をお願いします。

関係条例を改正 税上昇分を反映

消費税率の改正に伴い町は、関係条例の見直しを行いました。条例改正案は町行財政審議会などを経て7月30日、令和元年第2回町議会臨時会で可決。条例は、10月1日に施行され、以後に納付する使用料などに適用されます。

改正前の使用料は内税方式となっていることから、今回の改正では、消費税の上昇分を反映。10円未満の端数は切り捨てとするため、金額に変動がない場合もあります。

対象施設は、公民館などの集会施設や小・中学校、墓地公園、老人福祉センター、石神の丘美術館、町営駐車場、スポーツ施設など。使用料の免除によって、これまで無料で利用できていた施設が今回の改正で有料になることはありません。

学校給食費は据え置き、消費税改正に伴う食材価格の上昇分は、仕入れや献立の調整で対応。品質を維持しながら経費節減し、安全でおいしい給食の提供に努めます。

なお、住民票や戸籍などの発行にかかる手数料は、これまでと変更ありません。

主な町施設の使用料　改正前→改正後

【町水道料金】
一般用基本料金（10立方㍍）　1,995円→2,032円
一般用超過料金（1立方㍍）　210円→214円
業務・営業用基本料金（20立方㍍）4,095円→4,171円
業務・営業用超過料金（1立方㍍）231円→235円

【町戸別浄化槽料金】
5～7人槽　3,900円→3,973円
8～10人槽　4,400円→4,481円

【町下水道料金】
基本料金　210円→214円
利用料金（1立方㍍につき）　147円→150円

【町スポーツ文化センター・森のアリーナ】
（トレーニングルームの使用料は変更なし）
アリーナ半面　午後5時～10時
1時間につき　750円→760円
総合グラウンド全面貸切使用
（一般）1時間につき　3,300円→3,360円

【岩手広域交流センター・プラザあい】
多目的ホール　1,020円→1,040円

【いわて沼宮内駅周辺の町営駐車場】
（2時間以内無料、24時間ごと300円は変更なし）
駅西口北　1月　3,600円→3,660円
東口正面　1月　4,100円→4,190円
東口南　1月　3,000円→3,140円

【町老人福祉センター】
（温泉入浴にかかる使用料は変更なし）
▽集会室
午前9時～正午10時　2,160円→2,200円
正午～午後5時10時　2,700円→2,750円
▽娯楽室
午前9時～正午10時　1,080円→1,100円
正午～午後5時10時　1,620円→1,650円

【町総合開発センター】
小集会室　正午～午後10時　640円→650円
大集会室　正午～午後10時　16,200円→16,500円

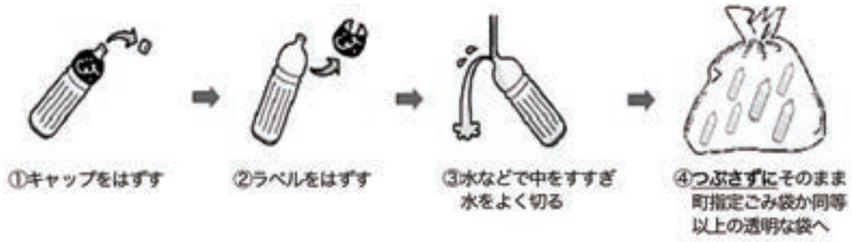
【町墓地公園斎場使用料】
1時間につき　210円→220円

【町墓地公園墓地管理料】
第1種　3,240円→3,300円
第2種　4,320円→4,400円

※掲載した施設や使用料は一例です。詳しくは各施設に問い合わせください。

ペットボトルの分別収集に協力を！

キャップとラベルは可燃ごみへ



10月から本格実施

町では、ペットボトルの回収方法について、4月から従来のキャップに加えて、ラベルも外して可燃ごみに出す分別方法を試行していましたが、10月1日から本格実施します。

ごみの減量化と資源化、再生品の品質向上のため、皆さんの協力をお願いします。また、そのほかのごみも、各家庭に配布している「ごみの分け方・出し方」で確認し、ルールを守って出しましょう。

【問い合わせ】　役場町民課環境係（役場庁舎1階②窓口）☎62-2111（内線504、505）

対象加盟店舗で使える プレミアム付き商品券 販売します!!

町は、10月1日からの消費税・地方消費税の税率10%に引き上げによる負担増による消費への影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に25㌫分お得なプレミアム付商品券を販売します。

	①住民税非課税者	②子育て世帯
対象者	平成31年1月1日に町に住民登録があり、令和元年度住民税が非課税の人。ただし、住民税課税者の扶養親族や生活保護受給者を除く。	平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子のいる子育て世帯の世帯主。
購入可能額	対象者1人あたり2万円（商品券2万5千円分）	該当する子ども1人につき2万円（商品券2万5千円分）
購入方法	事前申請が必要 8月中旬に対象候補者には、申請書類を送付しています。審査の上、購入対象者には9月以降順次商品券購入引換券を送付します。	事前申請は不要 対象となる世帯主に9月以降、商品券購入引換券を送付します。

◇申請から使用までの流れ

1申請する	町から送付された申請書に必要事項を記入し、押印して11月30日（土）までに申請してください。（子育て世帯は申請不要）
2引換券が届く	審査後、購入対象者に町プレミアム付商品券購入引換券が届きます。
3商品券を購入する	購入引換券を持参し、町商工会でプレミアム付商品券を購入してください。販売期間は10月1日（火）～令和2年1月31日（金）です。※平日の午前8時30分～午後5時30分
4商品券を使う	令和2年2月29日まで、町内の対象加盟店舗で商品券を使用できます。加盟店舗一覧は、購入引換券と同封します。商品券の期限切れに注意し、転売や譲渡はやめましょう。

プレミアム付商品券の取扱店舗を随時募集しています。詳しくは、町商工会（☎62-2760）まで問い合わせください。

【問い合わせ】　役場健康福祉課福祉支援係（内線512、514）

町の人事行政運営状況のお知らせ

行政運営の公平性と透明性をより高め、町の皆さんに一層ご理解をいただくため、「岩手町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の任用や給与、勤務条件、福利などの人事行政の運営状況について町のホームページで公表しています。ここでは、そのあらましを紹介します。

1　職員の任免及び人数の状況

単位:人

区　分	平成30年3月31日の職員数	平成30年度中 採用	異動	退職	平成31年3月31日の職員数
行政職	110	3	0	4	109
議会事務局	2	0	0	0	2
町長部局	86	3	1	4	86
教育委員会	14	0	△1	0	13
選挙管理委員会	1	0	0	0	1
農業委員会	3	0	0	0	3
水道事業所	4	0	0	0	4
医療職（保健師・栄養士）	8	2	0	0	10
福祉職（保育士）	1	0	0	0	1
労務職（用務員ほか）	5	0	0	1	4
町長部局	1	0	0	1	0
教育委員会	4	0	0	0	4
合　計	124	5	0	5	124

※各年3月31日の職員数には同日付退職者は含まれていません。

2　職員の給与の状況

(1)1人当たりの支給額（平成30年4月1日現在）

単位:円

区　分	行政職	医療職	福祉職	労務職
平均給料月額	308,169	312,250	―	298,620
全職種平均	308,215			

(2)期末手当

基準日（6月1日、12月1日）に在職する職員に支給
◇ 6月期　期末手当基礎額×1.225月分
◇12月期　期末手当基礎額×1.375月分

(3)勤勉手当

基準日（6月1日、12月1日）に在職する職員に支給
◇ 6月期　勤勉手当基礎額×0.900月分
◇12月期　勤勉手当基礎額×0.900月分

(4)その他の手当

扶養手当や時間外勤務手当など、それぞれの対象となる職員に対し支給します。

3　職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1)勤務時間

区　分	勤務時間など
勤務を要する曜日	毎週月曜日から金曜日までの週5日間（祝日法による休日と12月29日から翌年1月3日までを除く）
1日当たりの勤務時間	午前8時30分から午後5時15分までの休憩時間を除いた実働7時間45分勤務
1週間当たりの勤務時間	38時間45分（7時間45分×5日間）
年間総勤務時間	2,015時間勤務（38時間45分×52週間）

(2)休暇制度

有給休暇は、病気休暇や年次休暇のほか、特別休暇（産前・産後休暇や夏季休暇、親族死亡休暇など）があります。

4　職員の分限及び懲戒処分の状況

(1)分限処分

処分事由	処分	人数
心身の故障	休職	1人

(2)懲戒処分

平成30年度は、処分を受けた職員はいませんでした。

5　職員研修の実施状況

研修区分	受講者数	研修内容など
研修所研修	25人	町村会研修など
各種専門研修	20人	契約事務、税務事務など
職場内研修	274人	メンタルヘルス研修など
自主研修	1人	
その他研修	8人	伐採等業務従事者特別教室など
合　計	328人	

6　職員の福祉及び利益の保護の状況

(1)福利厚生制度に関する状況

区　分	受診者数
循環器検診	111人
胃がん検診	58人
婦人科検診	24人
合　計	193人

(2)公務災害補償制度

加入団体	災害件数
地方公務員災害補償基金岩手支部	0件

7　公平委員会に係る業務の状況

平成30年度は、勤務条件に関する措置の要求や不利益処分に関する不服申立てなどはありませんでした。

※人事行政運営状況の詳細は、町のホームページで公表しています。
【ホームページアドレス】 http://town.iwate.iwate.jp/gyosei/jinji-gyosei/

問 役場総務課行政係
☎62-2111内線204、205

楽しい図書館、みんなおいでよ
科学に触れるサイエンスショー

楽しみながら学ぶサイエンスショー

第6回図書館まつりは8月8日と9日の両日、町立図書館で開催され、各地域の保育所の園児や学童に通う児童らが参加しました。サイエンスパフォーマー・善ちゃんこと、北沢善一さんが講師を務めて、さまざまな科学の実験を披露。多彩なアイデアで人気テレビ番組でも実験を監修している北沢さんは、参加した子どもたちに実験を通じて科学の楽しさを伝えました。

町立図書館では、毎年夏休みの時期に合わせて図書館まつりを開催しており、今年で6回目。子どもたちに楽しみながら本に親しむ機会を提供しています。

①子どもたちを楽しませるさまざまな仕掛けでイベントを盛り上げる様子　②シャボン玉を割らずに触る実験　③ブーメランなど、さまざまな実験を披露した北沢善一さん

貸借対照表のあらまし（平成31年3月31日現在）※単位：円

科　目		金　額
資産の部	流動資産	7,965,685
	固定資産	0
	合計	7,965,685
負債の部	流動負債	7,417,476
	固定負債	0
	合計	7,417,476
正味財産の部	正味財産	548,209
	うち当期正味財産増加額	17,870
	負債および正味財産合計	7,965,685

NPO法人岩手町国際交流協会
平成30年度決算公告

NPO法人町国際交流協会は、町から町立図書館の業務委託を受けています。図書館の運営や貸し出し業務、図書館まつりなど各種イベントの企画・運営を行っている同協会の平成30年度決算を公告します。

新しい町教育委員に下平勉氏

下平 勉さん（44）
＝下横沢＝

生涯学習や教育、文化、スポーツなどの幅広い分野に携わる町の教育行政を支える町教育委員に新たに下平勉さん（44）＝下横沢＝が町議会での同意を得て着任しました。

下平さんの任期は、令和元年7月30日から令和2年10月31日までです。

町固定資産評価委員に宮田氏

宮田 廣志さん（72）
＝新町＝

町の固定資産課税台帳に登録された固定資産の価格に関する不服を審査する、固定資産評価審査委員が任期満了を迎え、宮田廣志さん（72）＝新町＝が再任されました。

宮田さんの任期は令和元年7月21日から令和4年7月20日までの3年間です。

まち ひと きらり

「まち・ひと きらり」では、きらりと光る町の出来事や輝く人たちを紹介します。
あなたの地域・職場での話題をお寄せください。

Topics 01
古里に帰省して野球で交流
一方井・沼宮内で野球大会

第47回一方井地区対抗野球・ソフトボール大会は8月14日、町野球場と一方井小グラウンドで開催され、野球・ソフトボールそれぞれに3チームがエントリーし、お盆の時期に古里に帰省した人や地域の皆さんが参加してプレーを楽しみました。小学生から、還暦を過ぎたベテランプレーヤーまで、幅広い年代の選手らが和気あいあいとプレー。旧交を深めながら、楽しむグラウンドに笑顔があふれました。

また、沼宮内中同窓会野球大会は8月15日、同校グラウンドと町野球場で開催。年代ごとにチームを編成し、10チームが参加して優勝を争いました。

両日は、晴天に恵まれ、夏の強い日差しが降り注ぐ中でプレーした選手たち。日に焼けたたくましい顔つきではつらつとプレーを楽しみました。

①一方井地区では、地区対抗で行われる盆野球大会。毎年恒例の交流事業として親しまれています ②沼宮内中同窓会野球大会でダイナミックなフォームで力投する下平寿さん

Topics 02
南山形地区の大自然を満喫
元気いっぱい里川キャンプ

丹藤川と南山形地域の自然を満喫する里川キャンプは、8月1日と2日の2日間、旧南山形小を拠点に、町内外の小学生35人が参加して行われました。このキャンプは、町を流れる川に触れながら、自然の中で過ごす楽しさを学ぶことを目的に毎年開催しています。

同キャンプでは、環境学習の一環として、南山形地区を流れる丹藤川の水生生物調査も実施。県の環境アドバイザー・内田尚宏さんの指導を受けながら、川底の石や川岸の茂みからさまざまな生物を捕まえ、生息する虫や魚を調査しながら水質や川の環境について学びを深めました。

また、カヌーやボートを使った川遊びでは、例年以上に気温が高かった夏の暑さを吹き飛ばすかのように、涼しげな水しぶきを上げながら豊かな自然を満喫しました。

㊤町が誇る清流・丹藤川で川遊びを満喫する参加者
㊦川遊びのあとは流しそうめんを楽しみ、最高の夏の思い出を心に刻みました

北上川の源泉 弓弭の泉

いつか どこかで

スマイルベイビーズ
Smile Babies

1歳児健診に来てくれたお子さんのかわいい笑顔を紹介します。

お子さんの紹介
なまえ（地区）
保護者から一言

滝川清一さんの孫
滝川 蓮（たきかわ れん）くん（秋浦）
健康で優しい子になってね!!

八重樫旭さんの次男
八重樫 葵翔（やえがし あおと）くん（五日市）
1歳おめでとう！元気に育ってくれているのが何よりもうれしいです！たくさん遊んで食べて大きくなってね。

中村優貴さんの長女
中村 玲茜（なかむら れいあ）ちゃん（江刈内）
明るく元気に育ってね。

馬渕寿さんの長女
馬渕 涼寧（まぶち すずね）ちゃん（新町）
健康にすくすく育ってね。

My Dream
私の夢 No.361 僕の夢

丹内 紗乃（たんない さやの）さん（沼宮内小5年）

サッカー選手になりたい

紗乃さんの将来の夢はサッカー選手。夢を抱くきっかけは、4姉妹の1番上のお姉ちゃんで「お姉ちゃんの試合を見に行ってかっこいいと思った。チームのみんなに信頼される選手になりたい」と真っすぐなまなざしで夢を語ります。学校では学級委員長を努める紗乃さんは、9月に行われる町の陸上大会に向けて練習中。勉強では「苦手な算数を克服できるようにもっと頑張りたい」と文武両道に向けて努力を続ける頑張り屋さんです。

ヤング 散歩 No.347

地域の関わりを大切に

セラドスサントス 拓也ルーカスさん(21)

【プロフィル】
川口中、盛岡北高を2016年3月に卒業後、同年4月から岩手町役場に勤務。血液型O型、さそり座

町の職員として4年目を迎えたサントスさんは、現在、税務会計課課税資産係で町・県民税の賦課などを担当しています。消防団員などの活動を通じて地域に貢献するサントスさんは「地域づくりや町づくりに関わって、みんなで楽しめる場や機会を作っていきたい」と目標を語ります。休日には友人と過ごすことが多く、「冬はスノーボード、夏はボルダリングなどいろいろなことにチャレンジ」しているそう。「スケートボードやスカイダイビングにもチャレンジしたい」と笑う好奇心旺盛なサントスさん。「明るくて、楽しくて、引っ張ってくれるような人」が理想の女性とハキハキと答える好青年です。

核 兵器の廃絶と平和を願って

○原爆死没者追悼式 ▼2019.08.09

原爆死没者追悼式典は８月９日、プラザあいで行われ、戦争や原爆で犠牲になった命を追悼し、核兵器の根絶と世界の平和を願いました。県と、県原爆被害者団体協議会（伊藤宣夫会長）が主催する同式典では、遺族や関係者ら約100人が出席。式典では、町民合唱団が「大切なもの」と「故郷」の２曲を合唱しました。会場には、原爆写真パネルを展示し、被爆体験を語る会や沼宮内高の生徒によるトークセッションも行われました。

町民合唱団は原爆死没者を追悼し、核兵器廃絶と平和への思いを込めて合唱を披露

笑 顔で触れ合い、交流深めよう

○にこにこふれあい交流会 ▼2019.08.24

障害のある人も健常者も、誰もが分け隔てなく交流することを目的とした第18回にこにこふれあい交流会は８月24日、森のアリーナで開かれ、参加者同士が笑顔で交流を深めました。交流会には、精神・身体・知的の各障がい者団体のほか、沼宮内高や一方井学童保育クラブなどボランティアの皆さんが参加。ダンスやボール運びゲームなどで楽しみ、いわて育心会の皆さんがよさこいソーラン節の踊りを披露し、会場を盛り上げました。

さまざまな色や大きさのボールを手渡しながら声を掛け合いゲームを楽しみます

先 輩の甲子園での活躍に歓喜

○一方井中でパブリックビュー ▼2019.08.09

一方井中（中田隆一校長、生徒46人）は８月９日、第101回全国高等学校野球選手権大会に出場する一方井中出身で花巻東高の田村陽大（はると）さん（２年）を応援するパブリックビューイングを行い、生徒と教職員が声援を送りました。田村さんは、岩手県代表として「夏の甲子園」に出場した花巻東高の５番、一塁手で先発出場。２本の安打などでチームに貢献しました。試合を見守った生徒は、全国の舞台で活躍する先輩の雄姿に刺激を受けていました。

甲子園球場での先輩の堂々たるプレーに陽大コールで大声援を送る同校の生徒ら

収穫したばかりの新鮮なとうもろこしを味わい町の魅力を楽しむ参加者

食 のミリョクを存分に味わう

○いわてまちそのまんまツアー ▼2019.07.27

食彩のまちそのまんまツアー2019は７月27日、町内外の企業人や経済人を招いて開催されました。町の魅力を「そのまんま」満喫してもらおうと企画されたいわて沼宮内駅発着の日帰りツアー。参加者は、ブルーベリーの摘み取り体験やとうもろこしの収穫体験、菊地牧場での青空レストランなど、食材の宝庫である町の魅力を存分に味わいました。アンドファーム（三浦正美社長）の農場ではとうもろこしを収穫し、採れたての野菜を味わった参加者は新鮮な野菜の味を堪能しました。

学 生世代のバンドが躍動

○カレッジオブフェス ▼2019.08.24、25

大学生世代の野外音楽イベント、カレッジオブフェス2019は８月24日と25日の２日間、石神の丘美術館野外ステージで開催され、若者たちのエネルギッシュなパフォーマンスを披露しました。学生主体の19組のバンドとお笑いなどのパフォーマンス団体２組に加え、ゲストアーティスト２組がステージに登場。観客席と一体となりイベントを盛り上げました。また、町商工会青年部などが出店した特設フードコートも人気を集めました。

2日間開催されたカレッジオブフェスは出演者と観客が一体となって盛り上がります

恵まれた天候の中、狙いを定めてプレーを楽しむ参加者の皆さん

グ ラウンドゴルフ通じて交流深め

○町グラウンドゴルフ交流大会 ▼2019.08.06

第３回町グラウンドゴルフ交流大会は８月６日、町総合グラウンドで開催され、近隣市町村から123人が参加しました。2016年の第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」ホッケー競技の会場として整備されたグラウンドを有効に活用し、競技力を高めながら交流を深めようと昨年から始まった同大会。参加した選手らは、広々とした鮮やかな人工芝グラウンドでのプレーを楽しみました。

【大会結果】 ①斉藤隆（八幡平市） ②佐藤啓一郎（盛岡市） ③池内茂義（紫波町）

町 の将来を担う児童生徒が集結

○町リーダー研修会 ▼2019.07.30

町リーダー研修会は７月30日、森のアリーナなどで行われ、町内の小中学校、高校の児童会や生徒会のリーダーが町の未来について考えを深める「町子ども☆ミライ会議」を行いました。同会議は、町の総合発展計画の策定に向けた取り組みの一環。理想的な町の将来像について語り合った参加者は、北上川の源泉「弓弭の泉」や町特産のブルーベリー摘み取り体験ができる農園を訪問。町への理解を深め、各校のリーダーとしての資質を磨きました。

町の将来像を考え、意見を交わす参加者

佐々木光司町長が餅まきを行い多くの来場者が道の駅開業17周年を祝う

日 ごろの愛顧に感謝を込めて

○道の駅「石神の丘」17周年 ▼2019.07.27、28

開業から17周年を迎えた道の駅「石神の丘」は７月27日と28日の２日間、開業記念感謝祭を開催しました。旬を迎えた夏野菜を主役に、町産地直売組合や町農産加工組合のメンバーらも協力してイベントを運営。同駅のスタッフと協力して作り上げるイベントを盛り上げました。イベントでは、日ごろの感謝を込めて、ブルーベリーととうもろこしの収穫体験や和太鼓演奏、吹奏楽コンサートなどで会場を盛り上げ、餅まきなどで来場者を楽しませました。

認知症は早期発見 早期対応が大切！

認知症になっても

認知症になっても地域や社会とのつながりの中で生活が続いていきます。認知症かどうか気になるときは、早めに病院に行き、相談することが大切です。認知症とは、脳の病気や脳に影響を及ぼす体の病気により、これまで培ってきた知識や技術が失われ、社会生活に支障をきたす状態のことをいいます。

認知症かなと思ったら

診断されることの不安がありますが、早期受診で治る病気もあるので早めに専門的な診断が必要です。転倒が原因の硬膜下血腫や水頭症などは、外科的治療により、甲状腺機能低下や脱水などは内科的治療により回復が可能なものもあります。

では、どのような病院を受診すればよいのでしょうか。もの忘れ外来がある医療機関や精神科、神経内科、脳神経外科などを受診するとよいですが、一度、かかりつけ医に相談の上、専門医を紹介してもらうのが良いでしょう。

医師に何をどう伝えるか

初めて医師に相談するときは、誰でも緊張したり、ためらったりすることがありますが、気になっていることをメモして伝えてみましょう。

▽気になる症状　▽症状がいつから始まったか　▽日常生活での困りごと　▽現在治療している病気　▽現在飲んでいる薬　▽これまでにかかった病気　▽食欲や睡眠の状況　など

認知症へのサポート

認知症初期集中支援チームが認知症の困りごとや心配事に対応します。町内の認知症サポート医（研修を受講した医師）や保健師、社会福祉士がチームで訪問や相談支援などの初期対応を行います。

【対象者】　認知症に診断を受けていない人や治療を中断し適切な医療サービスや介護サービスを受けていない人、症状が悪化して対応に悩んでいる人で、地域包括支援センターでサポートが必要と認めた人

生活習慣を見直し予防を

水分や栄養・運動で脳の血流増加を図り、脳を刺激し活性化することで認知症を予防できます。特にも、脱水を防ぐために、正しく小まめな水分補給（1日の目安約1・5㍑）を心掛けましょう。日中は少しでも外出し、昼寝は30分以内、昼夜逆転に注意しましょう。音読や歌、料理やものづくりゲームや日記などで脳を生き生きさせましょう。

【日時】　9月13日（金）午前10時～11時30分

【場所】　プラザあい

▽介護家族のためのリフレッシュ教室

プラザあいや各公民館で介護者同士の情報交換や介護方法についての研修会を実施していま す。

地域医療を守ろう！

適正な受診を心掛けましょう

問 役場健康福祉課 ☎62-2111内線519

症状が軽い患者が安易に救急医療を利用することが増えて問題になっています。症状に合わせた適正な医療機関を選びましょう。

盛岡地域の救急医療は以下のような体制です。

▽**初期救急**…比較的症状の軽い患者［夜間急患診療所、休日救急当番医］

▽**二次救急**…入院や手術が必要な重症な患者［二次救急入院受入病院、小児救急入院受入病院］

▽**三次救急**…命に関わる特に症状の重い患者［高度救命救急センター（岩手医科大学附属病院）］

救急医療は、単なる時間外診療ではありません。あくまでも救急患者のための医療です。急を要しない場合は、通常の診療時間内に受診しましょう。

救急医療を通常の診療時間内受診と同じ感覚で利用する人が多くなると、緊急性の高い重症患者の治療に支障をきたし、医療スタッフの負担が増えることで地域医療が崩壊することにつながります。

症状が軽い場合は、まず初期救急を受診しましょう。夜間急患診療所や休日救急当番医を利用するように心掛けましょう。

子どもが急病のとき

こども救急相談電話

【受付時間】　午後7時～11時（年中無休）
【電話番号】　局番なしの☎＃8000　※ダイヤル回線電話、ＩＰ電話（ひかり電話）、ＰＨＳからは ☎ 019-605-9000

診療時間外の受診

■症状が軽い場合
【受診場所】　盛岡市夜間急患診療所
盛岡市神明町3-29盛岡市保健所2階　☎ 019-654-1080
【受付時間】　午後7時～11時

■症状が重い場合
【受診場所】　小児救急入院受入当番病院（下記予定表のとおり）
【対象】　症状が重く入院が必要と思われる子どもと、盛岡市夜間急患診療所や休日当番医が診療していない時間帯の急病の子どもを受け入れます。夜間は午後5時から翌朝9時までです。※なお、土曜の午後1時（祝日の土曜は午前9時）から午後5時までは、もりおかこども病院を受診してください

日	月	火	水	木	金	土
9/1 医大	2 日赤	3 川久保	4 中央	5 医大	6 中央	7 医大
8 医大	9 中央	10 川久保	11 医大	12 中央	13 医大	14 中央
15 日赤	16 中央	17 川久保	18 中央	19 中央	20 日赤	21 中央
22 川久保	23 中央	24 日赤	25 中央	26 医大	27 医大	28 中央
29 医大	30 医大	10/1 川久保	2 国立	3 日赤	4 中央	5 医大
6 中央	7 日赤	8 川久保	9 医大	10 中央	11 医大	12 中央

【受付時間】　土曜は午後1時～5時、夜間は午後5時～翌朝9時
【注意点】　日中の診療時間に受診できる人は、時間内に受診してください。また、重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、まずは盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。
日曜、祝日の日中は休日当番医を受診してください
9月21日から岩手医科大学附属病院は矢巾町に移転します。

■当番病院の連絡先
【中　央】　県立中央病院　☎ 019-653-1151
【日　赤】　盛岡赤十字病院　☎ 019-637-3111
【医　大】　岩手医科大学附属病院　☎ 019-651-5111
【川久保】　川久保病院　☎ 019-635-1305
【国　立】　国立病院機構盛岡医療センター　☎ 019-647-2195

一人で悩まず相談ください

県男女共同参画センターでは、家族の悩み、職場の悩み、交際相手や性別、性指向（ＬＧＢＴ）に関する悩みなどの相談を受け付けています。

■男女共同参画センター相談室　☎ 019-606-1762

町傾聴ボランティア「おひさまサロン」
※予約不要です。悩み事を話してみませんか？
【開催日】　毎月第2、第4月曜日（祝日の場合翌日）
【時　間】　午後1時～3時
【場　所】　プラザあい1階

■盛岡いのちの電話☎ 019-654-7575（正午～午後9時、日曜日のみ午後6時まで）　■県精神保健福祉センター☎ 019-622-6955（午前9時～午後4時30分）　■役場健康福祉課☎ 0195-62-2111（内線513）

医療

休日当番医　【受付時間】9:00～17:00

9月

日（曜）	当番医
1（日）	北上脳神経外科クリニック
8（日）	佐藤整形外科クリニック
15（日）	沼宮内地域診療センター
16（月）	岩手沼宮内クリニック
22（日）	佐々木医院
23（月）	佐渡医院
29（日）	塚谷医院

10月

6（日）	さわやかクリニック
13（日）	北上脳神経外科クリニック
14（月）	岩手沼宮内クリニック

当番医実施医療機関の電話番号

▶ 岩手沼宮内クリニック	61-2025
▶ 北上脳神経外科クリニック	61-3636
▶ 佐々木医院	62-2234
▶ 佐藤整形外科クリニック	68-7240
▶ 佐渡医院	62-3211
▶ さわやかクリニック	62-2043
▶ 塚谷医院	62-1155
▶ 沼宮内地域診療センター	62-2511

県立中央病院附属
沼宮内地域診療センター

診療科	診療日	受付時間
内科 外科	月～金曜日	8:30～11:30

応援診療科（9月）

脳神経外科 ※要予約	10日	8:30～11:00
循環器（内科） ※要予約	2、6、9、13、20、27、30日	12:30～14:30
小児科	13、27日	13:00～16:00
皮膚科	10、24日	13:00～15:30
整形外科	20日	8:30～11:30

※休日当番医、応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

Vol. 19

地域おこし協力隊の

KOBIRU じかん

いわてまちで過ごす夏
～次の世代が集いたくなる空間を目指して～

いわてまちの地域おこし協力隊が毎月、岩手町の魅力をお伝えします。

石神の丘美術館のリニューアルに向けたイベントの一幕。右は子どもたちの芸術作品制作、左はラベンダーを育てるボランティア活動の様子

今月は菅原が担当します

「こびる」とは農作業の合間の休憩や軽食という意味。農業が盛んな町の広報紙として、休憩時間に気軽に読んでもらえるような心温まるコーナーになってほしいという思いを込めてタイトルを「KOBIRU じかん」と名付けました。

△地域おこし協力隊のグリーンマネージャーインスタグラムはこちらから！

岩手町もそろそろ秋に向かう季節となりました。先月は猛暑の期間もありましたが、皆さんは元気にお過ごしでしょうか。私は、今年の夏の大半を岩手町で過ごしましたが、県内外から多くの人が訪れ、いつも以上に町が活気づいているように感じました。また、夏まつりや花火など、夏らしい行事もあり、子どもたちの声があちこちから聞こえてくる光景に癒されました。

現在、私が携わっている石神の丘美術館屋外展示場のリニューアルは、もっと多くの若者や次世代を担う人達が集いたくなるような空間づくりなどを考えています。町に美術館があるのは、とても貴重なことだと思うので、子どものころから美術館が身近な存在になってくれるような親しみやすい場所にしていきたいと思っています。

地域おこし協力隊のグリーンマネージャーインスタグラムでも、リニューアルオープンまでの様子を写真で紹介しています。写真は、風景だけではなく、リニューアルに向けたイベントの様子や、町の皆さんに関わっていただく様子なども取り上げていきます。また、インスタグラムで公開しているものと同じ写真をプラザあい３階と道の駅石神の丘に設置している掲示板にも飾っていきますので、是非ご覧ください。

図書館だより

町立図書館 ☎62-2877

新着図書

象徴のうた

縄文人に相談だ

身近な生き物オス・メス「見分け方」事典

幻島図鑑

ジャンル	書　名	著　者
小説	小説ブラック・ジャック	瀬名　秀明
	神様の暇つぶし	千早　茜
	猫をおくる	野中　柊
	手のひらの楽園	宮木　あや子
	八本目の槍	今村　翔吾
	日めくり怪談	吉田　悠軌
エッセイ	抽斗のなかの海	朝吹　真理子
	自由思考	中村　文則
児童絵本	おかあさん！	塚本　やすし
	あいうえオリンピック	平澤　一平
	じごくごくらくこころノート	くら田　たまえ
	ぼくたちはみんな旅をする	クリス・マッデン
児童読み物	野うさぎレストランへようこそ	小手鞠　るい
	はりねずみのルーチカ⑧	かんの　ゆうこ
児童実用書	カードゲームのひみつ	梅屋敷　ミタ
	Why？深海のふしぎ	世界文化社

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

【開館時間】　午前９時～午後６時
※赤マスの日は、休館日です。

図書館の行事

◇チビッコ映画会◇
【日時】9月12日㈭、26日㈭ 午後3時30分～
【対象】幼児・小学生

◇大人の映画会◇
【日時】9月28日㈯ 午後1時30分～

◇おはなし会◇
【日時】　9月29日(日)午前11時～
【対象】　小学校就学前の親子

読み聞かせボランティア「おはなし☆きらきら☆」のおはなし会と工作体験です

まちの文芸

短歌

友と来て園井恵子の像見れば静かに笑みを浮かべいたりき　瀬川　浩美

通るたび眺めていたるリンゴ像は「岩手の風」と記されてあり　岩舘　カツ

右の手にリンゴを乗せし彫刻は岩手の町の南口に立つ　愛木タエ子

ふるさとを出でるホームに立ちしとき岩手の山はいかにうつりし　志田　悦朗

手に持てるリンゴ彫像空にありマリーゴールド黄の群れて咲く　昆野　功夫

喜寿迎へ互ひやもめのクラス会昔の想ひ仄と語らふ　山口　國男

姫神を背景にする美術館に一人来たりてコーヒーを飲む　五十地キミ子

夢半ば原爆に会いし園井恵子岩手の里で山川を見つる　橋本　智代

俳句

空梅雨に菜園水やり仕事増え　伊藤　正信

風を乞ひ風に憩ひし夏惜しむ　遠藤　金作

一陣の風にもろこし雄花降る　遠藤　初枝

宵の星ひとつ見ている端居かな　昆野　功夫

のどごしの泡はさんさの涼となし　志田　悦朗

夏の星明日もよき日と信じつつ　柴田　ヒノ

朝毎の胡瓜の機嫌見届けす　向井　梅子

炎帝にただ平伏して草のなか　山口　國男

川柳

席題「足」　鍋倉　るみこ選

〈入選作〉

すねかじり親よりでかい足になる　佐藤　小草

もう一歩足りない我が身振り返る　土橋はつお

履歴書に足で稼ぐと書く百足（むかで）　馬渕　草

ぴちぴちのおみ足踊るさんさの夜　山口　國男

反骨の意地が踵に見え隠れ　柴田　満子

お足とて冠婚葬祭武者震い　自　句

情報インデックス

岩手町役場
☎ 62-2111
問 問い合わせ先
申 申し込み先

臨時休業のお知らせ

■道の駅「石神の丘」・プラザあい

道の駅「石神の丘」産直施設とレストラン、岩手広域交流センタープラザあいの物産販売は、消費税増税・軽減税率対応のレジ機器、販売システム入れ替え作業のため、終日臨時休業します。なお、道の駅「石神の丘」施設内の売店「茶屋っこ」、石神の丘美術館、プラザあいの観光案内とレンタカー業務は通常どおり営業します。

【日時】 ９月10日（火）

問 岩手町ふるさと振興公社
☎61 - 1600

シルバー特別相談デー

■県高齢者総合支援センター

県高齢者総合支援センターは、シルバー110番特別相談デーを設けて、高齢者のさまざまな悩み相談を無料で受け付けます。法律や医療、介護サービス、税金、年金、認知症など、各専門分野の先生が相談に応じます。気軽に相談ください。また、福祉用具に興味のある人は、見学や体験ができるコーナーを設置します。電話相談に加え、来所での相談も受け付けます。

【日時】 ９月14日（土）午前10時～午後３時

【相談電話】 0120 - 84 - 8584

【場所】 県福祉総合相談センター３階

問 県高齢者総合支援センター
☎019 - 625 - 0110

介護保険料の減額

■盛岡北部行政事務組合

所得などの条件に該当し、介護保険料の納付が困難と認められた人の介護保険料を減額します。減額になる人は次のすべての条件に該当する人です。

【条件】 ▽第１号被保険者（65歳）以上の人で ①世帯全員が住民税非課税 ②２人世帯の場合、世帯の年間収入が120万円以下（世帯員３人目からは、１人につき40万円を加算します）※収入には、預貯金、年金、仕送りなど、あらゆる収入が含まれます ③住民税課税者に扶養されていない ④住民税課税者と生計を共にしていない ⑤資産などを活用してもなお、生活が困窮している

【減額内容】 年額55,100円⇒年額36,800円（令和元年度は公費負担によりさらに軽減され、年額27,600円）

【申請手続き】 家族全員の預金通帳（年金を現金で受け取っている場合は、年金の金額が分かる書類）、家族全員分の印鑑（認印可）を持参し、担当窓口で申請してください。申請は随時受け付けていますが、４月にさかのぼって減額できるのは10月31日（木）の受付までです。該当になる人は、忘れずに手続きしてください。

問 盛岡北部行政事務組合賦課給付班 ☎0195 - 74 - 2716

犬・猫の不妊手術に助成

■県獣医師会

県獣医師会は、捨て犬・捨て猫防止の普及啓発を目的に、犬・猫（地域猫含む）の不妊治療に対する助成事業を実施します。

【対象と頭数】 ①県内の一般家庭で飼育されている犬、猫と地域猫で、飼い犬・飼い猫は１世帯あたり１頭で合計40頭、地域猫は20頭 ②犬は狂犬病予防法に基づく登録と予防接種実施済みの犬が対象

【助成額】 不妊手術料のうち、飼い犬・猫は１頭につき５千円、地域猫は１頭につき１万円（残りの手術料は飼主の負担）

【助成対象者の決定】 応募者の中から抽選で決定します

【応募期限】 ９月30日（月）

【応募方法】 最寄りの動物病院の窓口に備えている「飼育犬ねこの不妊手術助成事業申込票」または、「地域ねこ不妊手術助成事業申込票」に必要事項を記入し、病院に申し込んでください

【当選者の発表】 抽選の結果、当選者には不妊手術補助券を送付します

問 県獣医師会事務局 ☎019 - 651 - 0310

10月から変わります

■東北銀行沼宮内支店派出所

役場１階の東北銀行沼宮内支店派出所は、10月１日（火）より、正午から午後１時の間、利用できなくなります。その時間帯は、町の税金など水道料金以外の使用料は役場１階の税務会計課、水道料金は役場３階の水道事業所でそれぞれ納付を受け付けます。

問 役場総務課財政係 ☎62 - 2111（内線206）

公証週間と公証相談会

■盛岡公証人合同役場

公証制度は、法務大臣の任命による公証人が作成した公正証書により、事実関係を明確にして争いを未然に防ぐ制度です。

日本公証人連合会では、国民の皆様に公証制度についての理解を深めていただくために10月１日から７日までの期間を「公証週間」としています。公証週間の期間中には、以下のとおり公証相談会を無料で開催します。

【日時】 10月１日（火）～７日（月）午前９時30分～午後４時

【場所】 ▽盛岡公証人合同役場（盛岡市大通３ - ２ - ８岩手金属工業会館３階 ☎019 - 651 - 5828）

問 盛岡公証人合同役場 ☎019 - 651 - 5828

９月９日は救急の日

■盛岡中央消防署岩手分署

９月９日は「救急の日」、また、９月８日から14日までの期間は、「救急医療週間」です。救急車は、迅速な救急活動を行うため、サイレンを鳴らし、赤色蛍光灯をつけて活動することが義務付けられています。夜間などのサイレン音に対するご理解と救急車の適正利用にご協力をお願いします。

また、特別な資格がなくても使うことができ、心臓に電気ショックを与えるＡＥＤ（自動体外式除細動器）を設置している施設が増えています。いざというときに備えて、救命講習会を受けてみませんか。ＡＥＤ以外にも、スポーツのけがや急病時の対応など、普段の生活に役立つ内容で講習を開催できますので、気軽に相談ください。

問 盛岡中央消防署岩手分署
☎62 - 6119

介護職員の初任者研修

■ホームヘルパー２級養成

社会福祉法人みちのく協会では、令和元年度介護職員初任者研修課程講座を開催します。これまで、ホームヘルパー２級養成講座として開催していましたが、「介護職員初任者研修」と名称が変更になり、研修内容もより充実しました。研修を受け、ヘルパーとして働く資格を取得しませんか。

【受講対象者】 ①介護職員初任者研修課程の資格を取得し、今後の職業に役立てたいと思っている人 ②介護についての知識を習得したいと思っている人

【研修期間】 10月23日（水）～令和２年３月10日（火）（全22回、130時間）

【修了試験】 令和２年３月10日（火）

【受講場所】 特別養護老人ホーム富士見荘研修室（八幡平市松尾寄木11 - 13 - 1）

【募集定員】 20人（定員に達し次第締め切り）

【募集期間】 ９月10日（火）～10月10日（木）

【受講料】 ６万円（テキスト代含む）

【申込方法】 受講申込書に必要事項を記入し、特別養護老人ホーム富士見荘に直接申込みください。申し込みの際は、本人確認できる証明書（①戸籍謄本、戸籍抄本もしくは住民票 ②住民基本台帳カード ③健康保険証 ④運転免許証 ⑤パスポート ⑥年金手帳 ⑦国家資格などを有する者は免許証または登録証）を持参してください

問 特別養護老人ホーム富士見荘（八幡平市松尾寄木11 - 13 - 1
☎0195 - 78 - 2455

合同労働相談会を開催

■岩手労働局

岩手弁護士会、法テラス岩手、県社会保険労務士会、県労働委員会、岩手労働局合同の労働相談会を開催します。弁護士、社会保険労務士、県労働委員会の委員などがパワハラや退職、解雇など労働問題全般の相談を受け付けます。

【日時】 10月６日（日）午前10時～午後３時（受付終了は午後２時）

【会場】 アイーナ（盛岡市）

【その他】 ▽完全予約制ではありませんが、できれば事前予約をお願いします。予約電話番号 0120 - 610 - 797（岩手労働局委員会事務局） ▽相談会に来られない人は、岩手労働局職員が午前９時から午後４時まで電話相談を受け付けます。相談電話番号0120 - 980 - 783、携帯電話からは019 - 604 - 3002

問 岩手労働局雇用環境・均等室
☎019 - 604 - 3010

町の旬の食材楽しもう

■旬の食材と生産者トーク

町の旬の食材を使った料理を味わいながら、生産者のこだわりや思いを聞くことができるイベント「LOCAL FOOD THINK」が開催されます。

【日時】 ９月20日（金）午後７時～午後10時30分

【場所】 AZEMANE倉庫（紫波町下松本字上渡89 - ３）

【料金】 １人５千円

【内容】 ▽町で生産された旬の食材を使った料理の提供 ▽生産者トークショー

問 役場みらい創造課 ☎62 - 2111（内線219）

よろこび　かなしみ

7月受け付け分

●お婿さん、お嫁さん● 0組（2組）

●生まれたお子さん● 3人（4人）

▼7月

日	お名前	保護者	行政区
10	吉田 朱莉（あかり）	忠　史	下野口町
11	嶋田 葵心（きこ）	涼	石　神
25	米田 千紘（ちひろ）	寛	上苗代沢

●亡くなられた人● 13人（18人）

▼6月

日	お名前（年齢）	世帯主	行政区
29	中村　新吉　(87)	ヨシミ	細　沢
30	不来方フクム子 (85)	俊　一	上 鳴 沢
30	遠藤　クニ子 (58)	実	上苗代沢

▼7月

日	お名前（年齢）	世帯主	行政区
2	久多良　弘　(67)	本　人	駅　通
5	大坊　徳太郎 (93)	ミ　エ	上野口町
5	大下　米三　(73)	和　明	横　田
7	村田　ミヨシ (93)	本　人	下野口町
9	岩﨑　キミエ (84)	孝　喜	新愛宕下
10	丹野　岩藏　(91)	ヨシミ	下愛宕下
13	柵山　貢　(90)	保　代	二ツ森
14	佐藤　順子　(43)	和　政	橋　場
29	佐々木　竹志 (91)	本　人	下野口町
30	乙茂内　チエミ (86)	芳　夫	犬　袋

組数、人数の（ ）内は実数です。
町内に住所がある人で、広報に掲載を希望する人のみ掲載しています。掲載希望の有無は、届け出の際に役場町民課にお話しください。

人口の動き

2019.7.31現在　（ ）内は前月比

【人口】　男　6,496人（　0）
　　女　6,782人（△8）
　　計 13,278人（△8）
【世帯】　5,450世帯（　8）
【出生】　4人　【死亡】　18人
【転入】 35人　【転出】　28人
【外国人住民】169人

9月 町民カレンダー

日（曜）	時　間	行　事	場　所
	8:30～20:00	県知事および県議会議員選挙期日前投票（～7日）	役場期日前投票所
8（日）	7:00～18:00	県知事および県議会議員選挙投票日	町内21投票所
9（月）	10:00～	令和元年第3回町議会定例会（～19日）	町議会議場
11（水）	12:45～	1歳6カ月児健康診査（平成29年12月4日～平成30年2月19日生まれ）	町保健センター
15（日）	9:00～	町敬老会	町内12会場
18（水）	9:30～	妊婦教室1回目（11月～令和2年2月出産予定）	町保健センター
	10:00～	盛岡年金事務所出張相談（要予約：盛岡年金事務所☎019-623-6211）	ゆはず交流館
19（木）	8:30～	まんまと湯っこの会	町老人福祉センター
20（金）	9:00～	人権・行政相談	勤労青少年ホーム
21（土）		川口秋まつり（23日まで）	川口地区
23（月）	8:00～	2019年町ゴルフフェスティバル	岩手沼宮内カントリークラブ
24（火）	9:30～	離乳食教室（3～4カ月児の家族）	町保健センター
25（水）	13:00～	6カ月児健康診査（平成31年3月生まれ） 9カ月児健康診査（平成30年12月生まれ） 1歳児健康診査（平成30年9月生まれ） ※健診を希望する人はどなたでもおいでください	町保健センター
26（木）	10:00～	子育てサロン“すくすく”	沼宮内公民館
28（土）	11:00～	【企画展】宇田義久展開場式（～11月4日）	石神の丘美術館

10月

◆ 町税などの納付期限 ◆

国民健康保険税（3期） 後期高齢者医療保険料（3期）	9月30日(月) 口座振替日：9月25日(水)

日（曜）	時　間	行　事	場　所
4（金）		町秋まつり（6日まで）	沼宮内地区
8（火）	13:00～	悪質商法トラブル・多重債務出前相談会（要予約：役場総務課行政係☎62-2111 内線204）	町総合開発センター
9（水）	12:45～	1歳6カ月児健康診査（平成30年2月20日～4月9日生まれ）	町保健センター
		3歳児健康診査（平成28年2月8日～4月8日生まれ）	町保健センター
13（日）	9:00～	ニュースポーツ交流会	町総合運動公園
14（月）		県高校新人戦ホッケー競技	町ホッケー場

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは、回覧や町ホームページなどでお知らせします。なお、町内の団体などもこの欄をご利用ください。

きのこの見分け方学ぼう

■県民の森

県民の森は、園内で実際にきのこを採取して、種類や食・毒の見分け方を学ぶきのこ教室を開催します。終了後には、きのこ汁を振る舞います。

【日時】　9月22日（日）午前9時～正午
【定員】　30人
【持ち物】　飲み物、帽子、長靴、手袋、雨具、防寒着など散策しやすい服装
【参加費】　1千円（きのこ汁付）
問　県民の森森林ふれあい学習館フォレストアイ　☎0195-78-2092

し尿処理手数料の改定

■盛岡北部行政事務組合

10月1日（火）からの消費税率改定に伴い、当組合のし尿処理料金の改定を行います。改定後の料金は以下のとおりです。

【改定後の料金】　▽し尿処理手数料　10㍑あたり58円（300㍑未満の場合は、1,676円）
問　盛岡北部行政事務組合　☎0195-74-2724

ハロウィンジャンボ

■県市町村振興協会

ハロウィンジャンボ宝くじは、9月24日（火）に発売します。1等3億円・前後賞各1億円合わせて5億円が当たるハロウィンジャンボと、1等2千万円・前後賞各5百万円が当たるハロウィンジャンボミニを同時発売します。

【発売期間】　9月24日（火）～10月18日（金）
問　県市町村振興協会　☎019-651-3461

依存症患者の家族教室

■県精神保健福祉センター

県精神保健福祉センターは、アルコール依存や薬物依存に対する適切な対応方法や家族のセルフケアを学ぶ学習会と家族同士の分かち合いのための教室を開催します。

【日時】　10月3日（木）、11月7日（木）、12月5日（木）、1月9日（木）、2月6日（木）、3月5日（木）午後1時30分～3時30分※全6回のプログラム
【場所】　県福祉総合相談センター4階大会議室（盛岡市本町通3-19-1）
【申し込み】　9月30日（月）までに電話で申し込みください
問　県精神保健福祉センター　☎019-629-9617

紅葉の大地獄谷登山

■県民の森

県民の森は、岩手山登山七滝コースを行く登山を実施します。約3時間の登山コースを登り、大地獄谷を目指します。

【日時】　9月27日（金）午前9時～午後4時
【定員】　20人
【持ち物】　昼食、飲み物、行動食、雨具、帽子、手袋、防寒着など登山に適した服装
【参加費】　1,500円（温泉券付）
【その他】　行動時間は約5時間、高度差約1千㍍程度の登山経験、体力が必要です
問　県民の森森林ふれあい学習館フォレストアイ　☎0195-78-2092

国の教育ローンのご案内

■日本政策金融公庫

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学などへの入学時、在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】　子ども1人あたり350万円以内
【金利】　年1・71㌫（固定金利）
※母子・父子家庭、世帯収入200万円以内の人または、子ども3人以上の世帯で世帯収入500万円以内の人は年1・31㌫
【返済期間】　15年以内　※交通遺児家庭、母子・父子家庭、世帯収入200万円以内の人または、子ども3人以上の世帯で世帯収入500万円以内の人は18年以内
【使いみち】　入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金や家賃など
【返済方法】　毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）
【保証】　（公財）教育資金融資保証基金（連帯保証人による保証可能）
問　教育ローンコールセンター　☎0570-008-656

家族のためのうつ病教室

■県精神保健福祉センター

県精神保健福祉センターは、うつ病と診断され治療を受けている人の家族向けに家族のためのうつ病教室を開催します。

【日時】　10月10日（木）、11月14日（木）、12月12日（木）、1月16日（木）、2月13日（木）午後1時30分～3時30分※全5回のプログラム
【場所】　県福祉総合相談センター4階大会議室（盛岡市本町通3-19-1）
【申し込み】　10月3日（木）までに電話で申し込みください
問　県精神保健福祉センター　☎019-629-9617

広報 いわてまち No.723 2019年【令和元年】9月1日発行

■編集／岩手町企画商工課
〒028-4395 岩手県岩手郡岩手町五日市10-44
☎0195-62-2111 FAX0195-62-3104

■町防災行政無線の放送内容確認 ☎0195-62-5367（自動応答電話）
■町公式ウェブサイトアドレス http://www.town.iwate.iwate.jp
■町公式ツイッターアカウント @iwatemachi_koho

いきいきサークル No.70

ご近所支え合いカフェ運営「シルバーガールズ」

ご近所支え合いカフェ「ねまーれ」を運営し、笑顔で利用者を迎えるシルバーガールズの皆さん

代表
千葉 静子(70)
＝草桁＝
会員：10人

川口地区の働く婦人の家でご近所支え合いカフェ「ねまーれ」を運営するシルバーガールズは、有志が集まって活動を続ける団体です。「ねまーれ」は、方言で「座ってください」を意味する言葉で、さまざまな人が座って、お茶を飲みながらコミュニケーションをとることができる場を創出し、希望する人には格安で昼食も提供。毎月第2、第4水曜日にカフェを開き、地域の皆さんの憩いの場を支えています。代表を務める千葉さんは「老若男女問わず、だれでも気軽に参加して欲しい。いろいろな人と話すことで、私たちも楽しみながら元気をもらえます」と優しい笑顔を見せます。「みんなが息抜きできる場所として、川口地区に限らず、どこからでも、どんな年代でも歓迎しますよ」と広い心で利用者の皆さんを迎えるシルバーガールズの皆さん。利用者も「毎回、楽しみに来ています。ごはんもおいしくて、お腹いっぱい食べちゃいますね」と笑い、笑顔の輪が広がっています。

「いきいきサークル」では、町内で活動するスポーツ、文化、ボランティアなどのサークルやさまざまな団体を紹介します。　問 役場企画商工課企画広報係 ☎62－2111 内線 215 へ

美術館へ行こう

9月28日（土）～11月4日（月・祝）まで
※月曜休館（祝日の場合翌日が休館）
観覧料：【町民割引】一般 240 円、大・高生 160 円、中学生以下無料
盛岡市在住の美術家・宇田義久の水の循環をテーマにした新作を紹介します。

おしらせ

リニューアル工事のため、石神の丘美術館屋外展示場は、2020年初夏までお休み中です。館内で開催する展覧会は引き続きご覧いただけます。

問 石神の丘美術館 ☎62－1453

編集後記

町の皆さん、広報いわてまちいかがでしたか。わが町で芸術を発信している美術館のリニューアル工事が進められ、もうすぐ生まれ変わって新しくなる屋外展示場。草木や花などの自然と芸術がつむぐ魅力に溢れ、人々から親しまれる新たな場が来年、夏に誕生します。ちなみに今月号で紹介した内容は、ほんの一部。もちろん今後も、彫刻などのリニューアル情報をこの広報いわてまちで町の皆さんにお届けします。少ない機会ですが、事業のポイントとなる植栽を行うスタッフも大募集中です。

遠藤康平